



平成29年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年11月8日

上場取引所 東

上場会社名 ペプチドリーム株式会社

コード番号 4587 URL <http://www.peptidream.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 窪田 規一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理部長

(氏名) 関根 喜之

TEL 03-3485-7707

四半期報告書提出予定日 平成28年11月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年6月期第1四半期の業績(平成28年7月1日～平成28年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年6月期第1四半期	796	104.6	380	403.9	398	588.0	279	643.7
28年6月期第1四半期	389	175.4	75	—	57	—	37	—

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
29年6月期第1四半期	4.91		4.30	
28年6月期第1四半期	0.68		0.58	

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年6月期第1四半期	11,607	93.4	10,842	93.4		
28年6月期	11,956	85.6	10,242	85.6		

(参考)自己資本 29年6月期第1四半期 10,839百万円 28年6月期 10,237百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円	円	円	円	円
28年6月期	—	0.00	—	0.00	0.00
29年6月期	—				
29年6月期(予想)		0.00	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年6月期の業績予想(平成28年7月1日～平成29年6月30日)

平成29年6月期の業績予想につきまして、当社の経営・業績目標は複数の会計年度にわたるものが多く、単年度の業績数値として予測することは著しく困難であります。そのため、平成29年6月期から業績予想の数値を公表することを差し控えることといたしました。

なお、投資家による分析に資することを目的として、平成28年8月9日付で公表いたしました「平成28年6月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)」の3ページ「1. 経営成績・財政状態に関する分析(1)経営成績に関する分析、次期の見通し」において、平成29年6月期の見通しに係る情報を記載しております。また、平成30年6月期以降の「中期の見通し」についても記載しておりますので、併せてご参照ください。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年6月期1Q	57,252,000 株	28年6月期	56,440,800 株
② 期末自己株式数	29年6月期1Q	— 株	28年6月期	— 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年6月期1Q	56,886,678 株	28年6月期1Q	55,257,548 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づくレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

平成29年6月期の業績予想につきまして、当社の経営・業績目標は複数の会計年度にわたるものが多く、単年度の業績数値として予測することは著しく困難であります。そのため、平成29年6月期から業績予想の数値を公表することを差し控えることいたしました。

なお、投資家による分析に資することを目的として、平成28年8月9日付で公表いたしました「平成28年6月期 決算短信[日本基準](非連結)」の3ページ「1. 経営成績・財政状態に関する分析(1) 経営成績に関する分析、次期の見通し」において、平成29年6月期の見通しに係る情報を記載しております。また、平成30年6月期以降の「中期の見通し」についても記載しておりますので、併せてご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間(平成28年7月1日から平成28年9月30日)において、当社独自の創薬開発プラットフォームシステムであるPDPS(Peptide Discovery Platform System)を活用した、国内外の製薬企業との共同研究開発活動は順調に進捗いたしました。

当社は、平成28年9月に、帝人ファーマ株式会社との間で平成27年9月に始まった創薬共同研究開発プロジェクトにおいて見出された特殊環状ペプチドが、あらかじめ設定していたクライテリア(共同研究開発先とそれぞれ合意している生物活性及び物性等の基準の総称)を満たし、設定していたマイルストーンフィーを受け取ることになりました。

また、PDPSを非独占的にライセンス許諾する契約については、平成28年7月に米国ジェネンテック社に対して当社独自のPDPSを非独占的に技術ライセンス許諾することで合意しました。これにより、ジェネンテック社は自社内において特殊環状ペプチド創製を行うことが可能になりました。

平成28年8月には、国立大学法人東京工業大学(以下「東工大」といいます。)との間で、スーパーコンピュータTSUBAME 2.5を利用した特殊ペプチド創薬向けインシリコ技術の開発に関する共同研究契約を締結しました。この本契約では、当社が保有・取得する特殊環状ペプチドに係る大量の実験データを基盤として、東工大が保有するスーパーコンピュータTSUBAME 2.5及び計算科学、機械学習・人工知能技術を活用して、インシリコ予測技術を確立することを目指しています。

以上の結果、当第1四半期累計期間における売上高は796,209千円(前年同四半期比407,004千円増加)、営業利益380,548千円(前年同四半比305,031千円増加)、経常利益398,866千円(前年同四半期比340,890千円増加)、四半期純利益279,265千円(前年同四半期比241,715千円増加)となりました。

なお、当社の事業は単一のセグメントであるため、セグメント別の記載を省略しています。

(2) 財政状態に関する説明

①財政状態の分析

当第1四半期会計期間末の総資産は11,607,902千円となり、前事業年度末と比べて348,499千円減少しました。その主な要因は、現金及び預金が1,028,071千円増加したものの売掛金が1,343,576千円減少したこと等によるものです。

負債は764,902千円となり、前事業年度末と比べて948,742千円減少しました。その主な要因は、未払法人税等が676,278千円、前受金が121,905千円減少したこと等によるものです。

純資産は10,842,999千円となり、前事業年度末と比べて600,243千円増加しました。その主な要因は、四半期純利益により利益剰余金が279,265千円、資本金が161,517千円、資本剰余金が161,517千円増加したことによるものです。

②キャッシュ・フローの状況の分析

当第1四半期累計期間における現金及び現金同等物は、前事業年度末に比べ1,028,071千円増加し、7,937,221千円となりました。

当第1四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、法人税等の支払額695,281千円等があったものの、税引前四半期純利益398,866千円の計上、売上債権の減少額1,343,576千円等により、748,899千円の収入(前年同四半期は561,698千円の支出)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出29,547千円により29,547千円の支出(前年同四半期比245,192千円の支出減少)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、新株予約権の行使による株式の発行による収入319,817千円により、319,817千円の収入(前年同四半期比318,617千円の収入増加)となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年6月期の業績予想につきまして、当社の経営・業績目標は複数の会計年度にわたるものが多く、単年度の業績数値として予測することは著しく困難であります。そのため、平成29年6月期から業績予想の数値を公表することを差し控えることといたしました。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年6月30日)	当第1四半期会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,909,149	7,937,221
売掛金	1,400,938	57,361
前払費用	57,934	68,579
繰延税金資産	194,410	119,789
その他	36,698	68,077
流動資産合計	8,599,130	8,251,029
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備(純額)	33,544	25,158
工具、器具及び備品(純額)	320,536	334,860
土地	1,000,000	1,000,000
建設仮勘定	1,784,586	1,786,276
有形固定資産合計	3,138,666	3,146,295
無形固定資産		
のれん	82,712	77,648
ソフトウェア	5,526	5,158
その他	17,352	17,352
無形固定資産合計	105,591	100,158
投資その他の資産		
長期貸付金	100,000	100,000
長期前払費用	3,438	2,155
繰延税金資産	1,311	-
その他	8,263	8,263
投資その他の資産合計	113,013	110,418
固定資産合計	3,357,271	3,356,872
資産合計	11,956,402	11,607,902
負債の部		
流動負債		
買掛金	10,197	15,325
未払金	57,004	83,759
未払費用	247,574	88,969
未払法人税等	729,304	53,025
前受金	472,955	351,050
預り金	62,510	11,419
資産除去債務	-	15,600
その他	118,499	143,399
流動負債合計	1,698,045	762,549
固定負債		
資産除去債務	15,600	-
繰延税金負債	-	2,353
固定負債合計	15,600	2,353
負債合計	1,713,645	764,902

(単位:千円)

	前事業年度 (平成28年6月30日)	当第1四半期会計期間 (平成28年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,630,183	3,791,700
資本剰余金	3,626,465	3,787,982
利益剰余金	2,980,857	3,260,123
株主資本合計	10,237,505	10,839,806
新株予約権	5,250	3,193
純資産合計	10,242,756	10,842,999
負債純資産合計	11,956,402	11,607,902

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成27年7月1日 至平成27年9月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年9月30日)
売上高	389,205	796,209
売上原価	183,157	239,345
売上総利益	206,047	556,864
販売費及び一般管理費	130,530	176,315
営業利益	75,517	380,548
営業外収益		
受取利息	726	415
為替差益	-	19,062
営業外収益合計	726	19,478
営業外費用		
株式交付費	-	1,160
為替差損	18,267	-
営業外費用合計	18,267	1,160
経常利益	57,976	398,866
税引前四半期純利益	57,976	398,866
法人税、住民税及び事業税	950	41,314
法人税等調整額	19,476	78,285
法人税等合計	20,426	119,600
四半期純利益	37,550	279,265

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間(自平成27年7月1日 至平成27年9月30日)	当第1四半期累計期間(自平成28年7月1日 至平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	57,976	398,866
減価償却費	29,692	42,634
のれん償却額	3,376	5,064
受取利息及び受取配当金	△726	△415
為替差損益(△は益)	16,699	11,097
株式交付費	-	1,160
売上債権の増減額(△は増加)	△13,558	1,343,576
前払費用の増減額(△は増加)	△58,369	△10,645
仕入債務の増減額(△は減少)	842	5,128
未払金の増減額(△は減少)	△6,263	6,408
未払費用の増減額(△は減少)	△102,956	△158,604
前受金の増減額(△は減少)	48,395	△121,905
預り金の増減額(△は減少)	△27,801	△51,090
その他	△14,609	△27,508
小計	△67,302	1,443,765
利息及び配当金の受取額	575	415
法人税等の支払額	△494,971	△695,281
営業活動によるキャッシュ・フロー	△561,698	748,899
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△169,472	△29,547
無形固定資産の取得による支出	△267	-
事業譲受による支出	△105,000	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△274,740	△29,547
財務活動によるキャッシュ・フロー		
新株予約権の行使による株式の発行による収入	1,200	319,817
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,200	319,817
現金及び現金同等物に係る換算差額	△16,699	△11,097
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△851,937	1,028,071
現金及び現金同等物の期首残高	4,679,619	6,909,149
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,827,682	7,937,221

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。